

釜本邦茂氏によるサッカートーナメント大会及び教室（平成28年12月10日）



12月10日、株式会社釜本企画の主催事業として、下鳥羽公園球技場において、釜本邦茂氏によるサッカートーナメント大会及び教室が開催され、太秦サッカー少年団や朱六F.C.など計6チーム、約100名の子どもたちが参加しました。

予選リーグと決勝トーナメントの合間に行われたサッカー教室は、釜本邦茂氏をはじめ、釜本氏のチームメイトで松下サッカークラブ（現：ガンバ大阪）のユースやジュニアユースの総監督として活躍された浜頭昌弘氏、元京都サンガ F.C. 選手の中村祐哉氏等が講師として子どもたちに心のこもった熱い指導を行いました。

1時間弱という短い時間ではありましたが、前半はリフティングやドリブル、パスといった基本練習を、後半はシュート練習として、日本サッカー界史上「最高のストライカー」である釜本氏がシュート実技を披露したあと、「ゴールキーパーの顔をめがけてまっすぐボールを蹴り出すこと」などと解説し、釜本氏が見守る中、子どもたちはシュートの実践に取り組みました。

「シュートを打たなければ試合には勝てない」、「頭の中で考えたとおりにボールを蹴れるようにならないといけない」などの的確な釜本氏のアドバイスに、子どもたちは熱心にうなずいていました。

最後に釜本氏から子どもたちに『ボールバランス』・『ボディ（身体）』・『ブレイン（頭脳）』の“3つのB”を大切に、将来京都から素晴らしいサッカー選手が誕生することを期待している」とエールが送られました。